

## 1. 海を生かした瀬戸内工業地域

(1) 資料Ⅰから、次の事柄を読み取ってみよう。

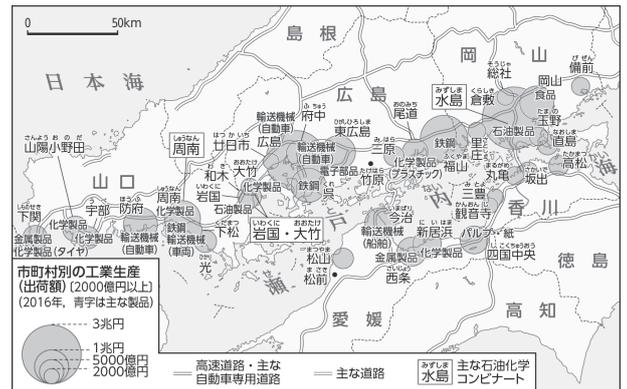
① 工業生産額が多い都市の分布の特色

(例) 瀬戸内海に面した海沿いの地域に集中している。

② 瀬戸内工業地域で生産されている主な工業製品

(例) 石油化学製品 鉄鋼  
自動車 船舶 など

資料Ⅰ 瀬戸内工業地域の主な工業と出荷額



(2) この地域で、工業が盛んになったのはなぜか、資料Ⅱと資料Ⅲを参考にして考えてみよう。

資料Ⅱから	(例) 塩田の広大な跡地があり、工業用地として利用できたから。
資料Ⅲから	(例) 大きくて重い製品を船で海外に輸出するのに便利だから。
その他の面から	(例) 海に面しているため、原油や鉄鉱石などの原材料を海外から輸入して加工するのに便利だから。

資料Ⅱ



資料Ⅲ



## 2. 新たな製品開発への取り組み

(1) 次の①～④にあてはまる語句を記入し、この地域で新しく開発や生産がされている工業製品をまとめてみよう。

① 山口県宇部市、愛媛県新居浜市… ① 医薬品 や ② 医療器具 などの開発

② 愛媛県松前町… ③ 炭素繊維 の生産

③ 広島県竹原市…電気自動車用の ④ 蓄電池 の生産

(2) 瀬戸内工業地域で新しい工業製品の開発や生産に力を入れている理由を説明してみよう。

(例) 日本企業の海外進出が進み、アジア各地で石油化学コンビナートの建設が進んでいることから、日本国内の石油化学製品の需要が減ってきているため。

### 本時のまとめ

◆ 瀬戸内で工業が発達した理由を、自然条件や原料・製品の輸送手段に着目して説明しよう。

(例) 瀬戸内は、塩田の跡地や遠浅の海岸を埋め立てた広大な土地が利用でき、海外から輸入する原油や鉄鉱石の輸入や、大きくて重い工業製品の輸出に便利だったため。